

テーマ	分類	1	2	3	4	5	6	7	8
子育て・教育	経済的支援	経済的支援	出生の補助金	出産にかかる費用を0円に (現在10万円〜で、支払えない人がいるはず…)	出生率の低下は、ある程度お金で解決できる ⇒鈴鹿市の人口増に	子育て世代の減税	課税所得額の減少	流山市モデル (保育士に家賃補助等の支援)	人口減少・出生率が低い
		子育てしやすい労働環境づくり	働きながら子育てしにくい環境 ↓ 働かなくても良い手当て	共稼ぎ世代が共稼ぎをしないのはなぜか	子育ては産業があまり良くないため収入が少ない	共働き世帯が多いため子供との時間を作れるようにしてほしい	従業者数の少なさ	「働きたくないお母さん」がいてもいい	ワーママ＝輝く女性という印象に疑問
	保育	保育所待機児童数が少ない	保育園の先生の給与UP	一時預かりの拡充	就労証明がなくても保育園に預けることはできないか				
	通学・道路	子育て世代が送迎負担を感じない利便性	バス等の公共交通機関で送迎がなくても塾や習い事に行ける環境づくり	登下校の見守りの人(地域の高齢者がやってくれているような人たち)がたくさんいると安心	通学路の道順	都市計画道路の整備	三交バス、コミュニティバス、サーキット道路→ホンダ行き(企業)がない		
	学習環境	安心して勉強できる環境	学生が孤立しない環境づくり	ICTの活用	校舎の補修	学校をもっときれいに	共働きが前提の教育現場	クラスの人数の見直し	クラスの人数が多いところは目が届きにくく担任1人では大変。担任を増やす等対策をしてほしい
		オンライン授業を日常的に	支援学校を小・中・高1つの建物に統一してほしい(市でも協力してほしい)	全国学力ワーストに入っていたりするため学力で補えないところは親の教育でしないとイジメなどが減少しない					
	教員の質	学校の教員の職場環境の改善	先生たちの労働環境	先生の働きやすさ	教員の負担軽減(部活指導など)	一部教科担任制を導入して担任の負担軽減 ⇒複数の教員の目で子供を見る	教員の事務作業の効率化(例)採点ソフトの導入	先生の質を上げてほしい	教育の方向性
		「思考力」「発信力」「自発的に行動する力」を育てる教育							
	放課後	学童の充実	コミュニティセンターの充実	中学生・高校生が気軽に立ち寄れる場所 ⇒放課後コミュニティや自習室					
	地域	地域全体で子どもたちを見守る体制づくり 学校支援ボランティアの充実	地域の人とのつながり	学校では教えないことを親や周りの大人が伝えてあげることが大事だと思う	いろいろな世代の人と子どもが関わるができる場があると良い	学校のクラブ 地域人材の活用			
	子どもの貧困・不登校等	不登校の方のケアを丁寧にしてほしい	フリースクールはあるのか(不登校児対策)	豊富な食料 ⇒子ども食堂は本当に子供だけ？朝食提供があっても良い	中学校の支援級の生徒の受験対策を考えてほしい	特別支援学級	発達障害をみてる病院長が少ない 予約が数か月先になる	薬だけに頼らない医療(子どもの調子が悪いとき相談できるプロ)	
	遊び場	放課後に子供たちだけで遊ぶ場所が少ないため増やしてほしい	公園	海水浴場の設備の見直し					
	イベント	子どもが参加できるイベント	子育てイベントの拡充 スポーツやサークルの勧誘						
	アフターコロナ	コロナ後の生活	コロナ後の学校教育	コロナ手当の不透明さ ⇒きちんと支出・運用されているのか					
文化・芸術・スポーツ	文化交流	歴史教育(地域の歴史をもっと知りたい)	ずっと前に市が開催していた鈴鹿市の文化を学ぶバスツアーみたいなイベントがまたあったら良い	文化的な施設・店をまわるスタンプラリー	文化を継承する人って鈴鹿にどんな人がいる？	スポーツは交流の場がないため、どういったスポーツが良いか聞かれたら(?)となる			
	情報発信	SNSの利用	広報等に様々なスポーツサークルなどの活動の紹介を取り上げる	子どもたちの体験レッスンスポーツに関わる機会を増やすきっかけづくり	市民は鈴鹿市の文化を分らない方がたくさんいる。アンケートでもワースト1になっているため、行政が発信して理解してもらったほうが良い	習い事としての文化・芸術発信⇒選択肢の少なさ(送迎・場所提供)	子どもたちの優秀な作品の展示	ホンダヒートの活用	運用面ではどうか？市民が活用する際の情報発信不足
		鈴鹿市はモータースポーツの聖地で世界に誇る町を情報発信で全国に宣伝して人口を流入するようにしたほうが良い	すずかサーキットとのコラボ						
	施設の充実	スポーツ施設の充実	サッカー場	スケートボードやスキムボード等のスポーツに特化した練習場の設置					
人権・地域活動	壁	外国人にも住みやすい地域づくり(親にも子どもにも)	外国人(労働者やその家族)の方と行政との間で壁がない街	外国人教育 小学2・3年の壁	ジェンダー問題 (制服の多様化など)	教育においては人権問題に取り組んでいると思う			
	人権情報の共有	子どもの人権 早期発見	DVセンターをつくる	多文化の情報共有	外国人を中心とした補助授業	言語や文化が異なる外国人を怖いと感じることがある 外国人への正しい認識が必要か 日本でのルール			
	地域活動	学習会(簡単な料理や政治・経済について分かりやすく)	100人くらいの講演会(経済、世界情勢、国内問題)	自治会の役員のなり手がいない	お手軽ボランティア	子どもが大人のいない空間で過ごすことが多くなった？	将棋、麻雀等の団体・サークルを知りたい		
	防災・防犯	地域ごとのハザードマップが常に更新されている	海岸の津波対策(建物、公園)	オレオレ詐欺 何の犯罪が多いのか					
	交通	高齢者でも移動がしやすい街づくり(自家用車に頼りなくても)	交通弱者への対応	歩道の確保	道路の整備(白線消えをはっきり、凹凸の修理)				
	情報発信	自治体、学校単位でプロモーションビデオをつくり、地域の活性化につなげる	鈴鹿市のホームページが見にくい	もっと使いやすい・使ってみたくなるLINEの内容にしてほしい	LINEのごみ分別について検索しても”該当なし”となるため改善してほしい				
	その他	住んでいる地域により利便性が大きく異なる	施策がSDGsとリンクしている	市町間の連携 強みの共有	図書館の本が良い 他の図書館より新刊が多い	ゴミ出しについて、クラス、動物などの被害を少なくする方法は？	公園のトイレの整備(わかりやすい場所にする)		
健康・福祉	健康寿命	健康寿命を延ばす	日没後でも散歩(ウォーキング)が楽しめるような場所があれば良い	ITを利用した早期発見制度を確立	バリアフリーがアップデートされていく				
	その人らしく優しい社会	生活弱者が声を上げやすい社会づくり	ヤングケアラー	思いやりレジの取組は良いと思う	児童相談(県(措置)→市(措置権を移す))				
	福祉制度	障がいに応じたサービスの把握	障がい者が就労しやすいまち	障がい者のグループホーム等を充実させてほしい	地域包括相談支援にカウンセラー	福祉サービス整理 地域一住居に近い 中広域→市外も含む	対人サービス職員へのストレスフォロー、給与の見直し(市の力で)	鈴鹿市の強み (例)HALによるリハビリ	鈴鹿市の弱み 福祉法人の育成
		福祉医療対象を行政が、医療、教育等の切れ目にフォーロー	終活による情報(年金、保険等)	福祉サービス整理 地域一住居に近い 中広域→市外も含む	保育園の制度を見直しによる保育の充実を図る(6人0才児/1人を改正する)				
	病院の充実	行きやすい場所に受け入れてくれる病院がある	鈴鹿は中核病院があるため、れを生かせるまちに	産科が充実しているまちへ	アクセス良好な医療モールの充実	口腔外科、歯科クリニックの数が増えてほしい			
	移動	買い物弱者の対応(割安なタクシー、公共交通手段)	高齢者の運転免許返納のためのバスや使いやすいタクシーなどの整備	鈴鹿市は車がないと生活が不便	高齢者用の車(映画館、音楽)	歩行型車いすの開発			
防災・防犯	地域連携(防災)	大規模災害発生時の消防力	助けの必要な人を把握できている	お互いに助け合える	災害時に人と連絡が取れる仕組みは？	地域と病院との合同訓練	自衛隊との連携(災害訓練)	行政と地域の連携	防災訓練ってあるの？と思われる現状→情報共有
	地域連携(防犯)	近所の人の眼がある	まちで見守る	地域の人とつながる	子どもの登下校見守り	パトロール隊(ボランティア)			
	避難	災害時の避難所や支援物資の拠点	避難所の備蓄品が整っている	有事の際の避難計画の実効性が担保されたまちづくり	医療・介護の必要な人が発災時に過ごせる	台風や地震の時にどこに避難すれば良いか分かりにくい避難場所、支援物資などサポートしてほしい	車での避難	買い物が困難な地域の解消	津波に対する退避場所

	環境整備	災害時に寸断されない道路の整備	電線などの地中化による防災力の強化	海側地区の浸水が心配	通信環境が整っている	衛生が保たれている	避難所の快適性の担保	発災の備えがある	
	治水	海岸堤防・河川	海沿いの地域は津波の危険があり、家を出ていく人が多い 堤防工事などで空き家対策をしてほしい	津波タワーか土もり公園できないか	鈴鹿川が氾濫しない	排水を良くする			
	防犯ハード面	街灯(防犯灯)などで街を明るく	夜道を明るくする	暗くなるとひったくりなど怖くて歩けない	学校が遠い 他市との相互受け入れで入学も可能にしてほしい	車の盗難が多発している			
	防犯 ソフト面	防犯に関する啓蒙	オレオレ詐欺の実例と対処法	どの世代にもわかりやすく					
	防犯 自助	護身術を学びたい							
	交通安全	歩車分離式の信号機を増やす	中学生・高校生への自転車の交通安全	分かやすい案内標識など	町の中を通り抜ける車がスピードを出している	事故率の高い未整備の道をなくしたい	交通マナーが悪いもって取組を	道を渡る際に高確率で車が止まってくれる印象がある	道路の凍結防止(坂、橋)
企業・労働	共通	儲かる仕組みづくり	市民がもっと鈴鹿のことを知る						
	人口減少対策	大学生が卒業後帰ってこれる街							
	高齢者対応	シルバーの活用 いくつになっても働きたい	シルバー人材センターの活用 (働きがいと健康)						
	企業誘致	ベンチャー企業を生むための政策 学生への教育補助金設立	企業誘致	IT企業の誘致ができないか (西部)	企業本社の研究所の誘致				
	賃金UP	パートやアルバイト、派遣の仕事が多く、安定して働めることができないので雇用を増やしてほしい	正社員	収入が多い	給料を上げる	値下げをしない			
	企業・労働力	自動車産業の裾野は大きいこの良さをもっと生かす	企業を支援する対応はよいが、もっとやり方ないか	エンジンがなくなる対応 →もっとモビリティの拡大や違う分野の拡大	鈴鹿川から西の労働者を増やす工夫を(交通・住宅など)				
	人にやさしい労働環境	労働環境が良い	福利厚生が整っている	人にやさしい企業が多いと思う					
観光	観光の在り方	鈴鹿の観光名所一覧と説明	観光名所のバス・タクシーの活用	伊勢湾を利用したレジャー施設の拡大	大きなイベントがある	自然体験を観光に	おみやげを買いやすくしてほしい 買える場所を分かりやすく	観光案内人と場所	鈴鹿の企業の内容見学
		鈴鹿に「道の駅」できないか	道の駅の活用	伝統産業が2つあること	リニアに対応した鈴鹿市を考える	公衆トイレや水のみ場を分かりやすく	イベントがあっても渋滞がない	駐車場がある	魅力づくり
	F1	F1は国レベルで対応する	鈴鹿サーキットとの連携	F1は世界的に有名だが、その強みを生かして、もっとモータリゼーション観光の工夫がしたい	鈴鹿サーキットを活用したPRで発展	鈴鹿サーキットをもっと世界に発信して巡回バス、観光バスなど乗り物と連携したほうが良い	鈴鹿サーキット＝レースのイメージが大きい(遊園地も楽しいよアピール)	椿大神社をもっとPRL、たくさん来る施策に登山との共有	
	発信	世界に知られる良さをもちと国内外に発信しよう	市が寺・神社のPRをする	ベルディグッズの作成、配布	ベルディを広める				
農業・漁業	あり方・仕組み	地産地直	給食食材の地産地消	農家や漁師が豊かになる仕組み(経済的に)	儲かる農業(漁業)の仕組み				
	作る漁業	有名な作る漁業	鈴鹿のじゃこがたくさん獲れるように						
	後継者問題	後継者がいる	一次産業の計画的な後継者育成						
	地域資源	農業・漁業の特産品を作る(シンビジウムなど)	コメがおいしい もっとブランド化したい	特産品が買えるお店がある	鈴鹿茶を広める	地域資源の洗い出し	地域資源のPR	西部市域の土地資源の利活用	
	PRの仕方	農作物の食べ方や料理の仕方、栄養分も	農家から直接野菜を変える場所(イベント等)がもっとあったら良い	農作物の生産者名が分かるのが良い					
	農地活用	農地の有効利用	農用地区域の見直し						
	食料自給率	食料自給率UP	休耕田の有効活用で特産品づくり	おいしいものが食べられる					
環境・都市空間	食ロス	スーパーでは手前から商品を取ろう							
	レジャー	動物園を作ってほしい	青少年の森の有効活用	アスレチックを作る	ドッグランを作る	校区内で遊べる施設 小さい公園しかなくボールなどで遊べない	四季を通じて楽しめるフラワーパークになってほしい(冬はイルミネーション)	地区(班)にちょっとした公園が欲しい	
		道の駅を増やす	河川敷や海岸にBBQコンロ付きの施設を作り、綺麗に使ってもらう	なばなの里のような人を呼べるテーマパークの整備	鈴鹿市発信のLINE(わかりやすい文章で理解を深めたい)				
	エネルギー	EVの急速充電器を白子の方に作る	太陽光発電、蓄電池の補助	太陽光発電など新しいエネルギーの確保	自然とのバランスを考える	山、海に風力発電設置			
	ゴミ分別	有料ゴミ袋をなくす	ゴミ出しを簡単にする	指定のゴミ袋をなくす	家庭ゴミ分別の簡素化	ポイ捨て禁止のまちづくり→海を汚さない	教えてゴミ分別110番・スライスチーズのセロハン・汚れたビニールごみ	分別問題 燃えるゴミにハイヒールが入っていた	海岸や河川敷での独自のスボGOMIの開催
		ゴミステーションの整備	段ボールを捨てやすくする						
	ゴミ処理施設	埋め立てゴミ、焼却灰などの減量	何でも燃やせる焼却炉の導入	年末などにゴミ処理場が混む	ゴミ分別問題が昔から言われており、土地の活用を行い、処理場を作ってもらいたい	シルバー剪定のゴミ処分は処理センターで無料化する			
	景観	旧街道・街並みの保全	街並みの美化	無柱化(電柱)	市役所の展望台を夜に開放する				
	土地	空き家の活用	親同士、子ども同士が軽く会合できる場所	都市ガスの整備	海のものを買ってほしい	空地、廃屋の利用	工業団地を作る	市営住宅に風呂桶がないのはおかしい	
	水	埋め立て地は取水施設の下流側に設けてほしい	地下水(飲料水)は無限ではない	埋め立て地からの湧き水管理	下水の心配がない				
	自然環境	雨水を各家庭で有効活用	自然を利用した里山公園などの憩いの場所がある	整備された自然	海山川を利用した鈴鹿市だけのやり方	(特定)外来種撲滅	スズメバチ、アライグマ、ミシシッピアカミミガメ、ハクビシンの撲滅、市による駆除	給食用牛乳のストロー廃止	

交通・インフラ	公共交通	子どもと高齢者に優しいまち	交通弱者がいない町づくり	Cバスの運行をもっと便利に 高齢化対応	Cバス活用。利便性UP 最終便の見直し	田舎の不便な所からの買い 物足の確保	バスの本数を増やす	伊勢鉄道の本数を増やす	免許返納による交通手段の 確保 C-Bus以外の活用で自動車 学校の通学バス等の活用
		免許証を返納しやすい交通イ ンフラ	公共施設へは車がないと行け ない	朝・夕は学生が多いが昼間は 大きなバスはいらない	中心地を結ぶ交通を密に	リニア亀山へのアクセスを確 保する 若松～平田～亀山の電車路 線			
	安全な交通路	バリアフリーの道路	歩道で楽しく暮らせるまちづく り	シニアカーの安全道路を	狭い近鉄の踏切をなくす	狭い道路があり、対向車がく ると困る	交通量の多い通学路などの 歩車分離	時差式信号が分かりづらい	青信号の時間が短すぎるこ ろを変える
	道路整備	渋滞の無い道路	道路の通行・渋滞(朝・夕の渋 滞)	中勢バイパス(R23)が「バイパ ス道路」してきちんと機能し ている	中勢バイパス(R23)開通で渋 滞が出ないように	電線などの地中化→交通渋 滞の緩和	都市計画道路の整備	道路・路線整備	海へのアクセスをしやすくに ぎやかに
		鈴鹿サーキットまでのアクセ スを良くする	街路樹は必要か(剪定費用な ど無駄では？)						